

学校便り 6月号

令和4年5月26日発行

和歌山市立岡崎小学校

学校長 塩谷 通功

ポストコロナを見据えながら・・・

気が付けば、一学期がスタートして一か月半が経ち、日増しに暑さが増してくる時期になってきました。一年生の子供達も少しずつ小学校に慣れてきたようで、体力テストの50m走では元気いっぱい運動場で走っている姿が見られました。

5月14日(土)には、PTA 役員さんが中心になって学校周辺の側溝の土あげをしてくださいました。一年ぶりの作業でしたが、結構運動場の土も流れ込んでいて一年の歳月を感じました。作業に参加して下さった皆様、ありがとうございました。

5月15日(日)には、和歌祭が3年ぶりに行われました。創始400年の節目ということで、和歌山城周辺まで舞台を広げて開催され、8代将軍吉宗公に扮した松平 健さんが白馬にまたがったの登場もあり、大勢の観客が詰めかけたようです。

学校行事では、19日(木)4年生が青岸クリーンセンターへ。20日(金)は6年生が紀伊風土記の丘へ。23日(月)は、遠足で、1年・6年生が交通公園へ。2年生は、校区探検へ。6月2日(木)3年生が和歌山城へ行く予定など、目白押しの状態です。

種々の教育活動については、感染対策に気を配るとともに、世の中の動きを注視しながら、少しずつ日常を取り戻していきたいと考えています。笑顔で活発に活動している子供達に元気をもらいながら、今後も可能な限り教育活動や教育環境の充実を図ってまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

梅雨の時期とともに

校区内の水路の水かさがこれから増してきます。田に水が引かれ、地域の方々が大切にお米を育てていかれる様子をこれから見る事が出来ます。どんなことをしているのでしょうかね。お仕事の邪魔にならないように、そっと目を向けて見るといいですね。それと、水路に、はまらないように十分気をつけましょう！